

記念写真に納まる小林真市長(前列中央)と、八戸学院大ラグビー部と八戸ラグーR.F.Cの選手ら



八戸

全国大会での活躍を誓う

八学大ラグビー部と八戸ラグーの2チーム

来年1月に行われるラグビー全国大会への出場を決めた、八戸学院大ラグビー部と八戸市内の社会人クラブ「八戸ラグーR.F.C」の選手らが20日、市庁に小林真市長を訪ね、大舞台での活躍を誓った。

同部は、9～10月に行われた東北地区大学ラグビーリーグ1部で2位となり、代表決定戦でも優勝。初めて全国地区対抗大学大会(1月2～6日・愛知県)への出場を決めた。

八戸ラグーは、9～11月の東日本クラブ選手権に青森県代表として出場し、東北ブロックで県勢初優勝。東北代表として全国クラブ大会(1月7日～2月18日・神奈川県ほか)への出場権も勝ち取った。

同日は、両チームの選手や監督ら7人が各大会の結果を報告。小林市長は「全国でも結果を出せるように練習を積んでほしい」と激励した。

同大4年の七木田英之主将(22)と八戸ラグーの日澤太輔さん(23)は取材に「初出場初優勝を成し遂げたい」「自分たちの強みを出して、まずは1勝を目指す」とそれぞれ意気込んでいる。

(金濱千優希)